魚津市広報

発行所
魚津市田方町80番地
魚津市役所
編集発行人　関口長
(毎月1日・15日発行)

魚津市神明町
魚津印刷所

消防力を強化

新鋭車二台を増置

昨年の大火で消防力の強化が強く叫ばれ、再びこのような惨事を繰返さないよう、まず消防機械の整備や充実が着々と進められつつありますが、去る五月二十三日消防署に新鋭消防自動ポンプ二台が増置され、その入魂式が行われました。

その消防車は日産中型自動車（一〇五馬力）とヂープ型トヨタ自動車（一〇五馬力）で総額四百五十八万余円で購入されました。これらは何れも高性能の最新型で、放水量は一分間十五石で県下に約四百台の自動車ポンプがありますが、このような放水量をもつものは十台内外です。また無線電話も取付け、走りながら応援要請、現場指揮、本部への状況報告ができるわけで、市消防力にその偉力を加えたことは力強いかぎりで、性能は次の通りです。

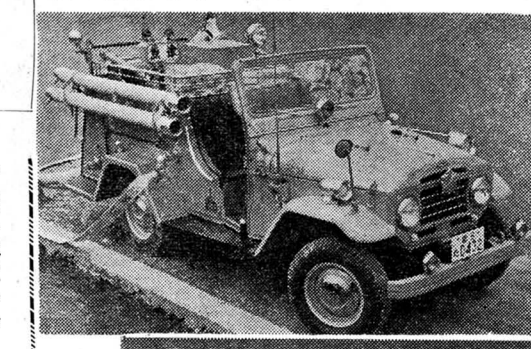
日産中型自動車（一〇五馬力）森田式二段タービンポンプ
拡声機付
放水量一分間七四〇ガロン（約十五石）
ヂープ型トヨタ自動車（一〇五馬力）
市原三段タービンポンプ
無線電話付
放水量七五〇ガロン（約十五石）

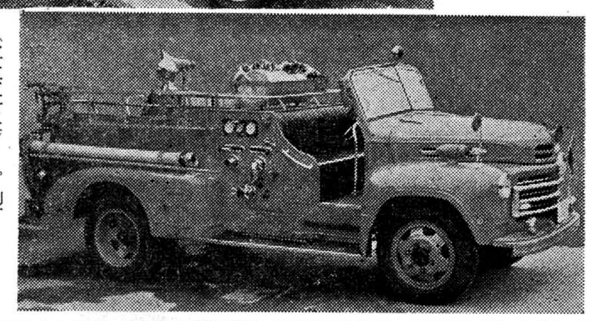
これで一朝有事の場合に皆さん方から通報があり次第、旧魚津市街地なら五分以内、また松倉、片貝方面の遠隔地でも二十分以内に到着出来るばかりでなく、二時間でも三時間でも継続して放水できます。これでたとえ六、七米位の風が吹いていても火災通報さえ早ければ火災を未然に防ぐことができます。

ここで当市の消防力はどんな状態かを見ますと

消防自動車　一七台
手挽ガソリン車　一五台
三輪自動車　三台
可搬式小型ポンプ　八台
計　四三台

であり、その数に於ては実にすばらしいものがありますが、その殆どが老朽車で非常の場合に三十分以上責任を以て揚水出来るものが六、七台しかない現実です。





（写真上はジープ型　下は中型消防車）

墓碑届出は

期限（七月一日）までに

火災復興土地区画整理区域内の墓碑調査については、かねてより御協力をいたゞいておりますが、該当墓碑一、五四〇基のうち届出をうけているものは九〇〇基という現状です。

このことについては、墓地埋葬等に関する法律施行規則第三条の規定により、次のとおり公告してありますので、七月二日以降届出のない墓碑については、無縁墓碑として処理いたしますから縁故者、及び知人に連絡の上期日まで届出されるよう御協力下さい。

なお換地指定、道路工事のため早急に移転させなければならない墓碑については市より係員が相談に参りますから格別の御協力願います。

公告内容

墳墓改葬公告　富山県魚津都市計画火災復興土地区画整理事業区域内の墳墓は、土地区画整理事業のため改葬することがあるから墳墓所有者又は縁故者は、昭和三十二年七月一日まで魚津市役所へ届出下さい。届出のない場合は適時処理いたします。右墓地埋葬等に関する法律施行規則第三条により公告する。

昭和三十二年五月一日
魚津市役所

△懸賞論文▽

統計法施行十周年を記念して全国統計協会では次のように論文募集を行つていますが、多数の応募を望んでおります。

論題　「統計法施行十周年記念を迎えて」
原稿枚数　四百字詰原稿用紙三十枚以内（付表、付図は枚数外）
締切期日　昭和三十二年七月十五日（当日消印有効）
発表　統計通信（九月一日号）紙上（本人には文書通知）
応募資格　制限なし
賞金
一等入選　一万円　一編
二等入選　五千円　二編
三等入選　二千円　三編
宛先
東京都渋谷区南平台四六
財団法人全国統計協会連合会

統計懸賞論文と図表コンクール作品募集

全国統計協会連合会、富山県統計協会及び富山県教育委員会の主催で統計図表コンクール作品を募集しております

◎応募資格（県内居住者）

図表コンクール作品

第一部　小学校の児童
第二部　中学校の生徒
第三部　高等学校の生徒
第四部　一般

◎課題

第一、第二部は各学校長に通知済
第三部
あなたがたの住んでいる都道府県または市町村の計図表
第四部
日本の社会状態の変化を示す統計図示

◎材料規格

第三、四の用紙規格一〇三糎×七二、八糎（B列一版仕上寸法）とする
但し、各部とも紙質色彩その他の材料については自由とする

◎応募点数

制限しない（合作も差支えない）

◎送付先

富山市新総曲輪一番地
富山県総務部統計課

◎締切日

昭和三十二年六月三十日

◎その他

詳細については最寄小、中学校へ御照会下さい

子供を守ろう……

季節保育所開く

これからの農繁期にかけて農村の乳幼児を不慮の災害からまもり、更に保護者を安心して仕事に従事させるため季節保育所が開設されました。

これらの開設については特に地区の婦人会や児童委員の御配慮によつて次の七ヶ所が開設をみました。

長所または短所を示す統

季節保育所開設状況

保育所名	場所	責任者職氏名	保母専任其の他	収容児童数
印田保育所	円覚寺	下の方婦人会長高橋基	三	五〇
天神野新クラブ	天神野新会長	天神婦人会長関口巴	二	五〇
東尾崎〃	東尾崎倉庫	〃	二	五〇
小川寺〃	小川寺心蓮坊	西布施児童委員長畠山荘禅	二	三〇
江口〃	江口倉庫	経田婦人会長広瀬千代	二	三〇
岡仏田〃	岡仏田倉庫	道下婦人会長藤田きよ	二	二四
下中島〃	住吉下中島小学校	婦人会長吉崎美枝子	三	五〇

健康な赤ちゃんに……

乳幼児の検診実施

乳幼児検診を次のとおり行いますから該当者は受検され正しい指導を受けられるようお知らせします。

なお個人あて通知しませんから御了承下さい

一、検診を受けるもの　昭和三十一年一月一日から昭和三十二年六月十五日まで生れたもの
二、検診日及び場所

地区　場所　月日
天神　小学校　六月十三日
道下　公民館　十四日
上の方　小学校　十八日
加積　〃　二十五日

各日とも午后一時から午后四時まで

◎このほかの地区は七月に行います。

行政苦情相談所開設

―お困りの点を気軽に相談―

国の行政に関係ある仕事が適正に、能率的に、民主的に行われているかと云う事を常に監察しているのが地方監察局ですが、その仕事の一部として一般の方々から次の点で御困りのことについて相談に応ずることになりましたから気軽にお出で下さい。

◎働き手がなく生活に困っておられる方で医療扶助教育扶助、生活扶助等を受けられない方
◎母子世帯で福祉資金が借りられない方
◎遺家族扶助料や恩給のことでお困りの方
◎農業共済金、掛金、賦課金等のことでお困りの方

その他について相談がなされますからせい〳〵御利用下さい。

日時　六月十二日
午後〇時三〇分から
午後二時まで
場所　市役所
第二会議室

産業の昔と今【5】

漁業(5)

(6) 二つの組合時代

昭和十年頃上口（かみぐち）にも漁業組合が組織された。組合長は水口九郎氏で、事務所を魚津町役場に置き、事務担当者を守谷富治氏に任命した。その頃魚津浦漁業組合の組合長は浜多与五郎氏、事務担当者は住田正吉氏であつた。

昭和十四年にはこの二つの組合が合併して、保証責任魚津町協同漁業組合を設立し、事務所を魚津町役場に置いた。

(7) 漁業会時代

昭和十九年四月次の事業を行う目的で魚津漁業会が組織された。

1. 漁業の指導奨励その他漁業の発達に関する施設
2. 漁業の統制に関する施設
3. 水産動植物の蕃殖保護漁場の利用、その他会員の漁業生産の確保強化に関する施設
4. 船溜、船揚場、その他会員の漁業に必要な設備に関する施設
5. 会員の遭難防止又は遭難救恤に関する施設
6. 会員の漁獲物その他生産物の加工、保蔵、運搬又は販売に関する施設
7. 会員の漁業に必要な物の供給又は資金の貸付に関する施設
8. 会員に必要な物の供給、若しくは資金の貸付又は会員の貯金の受入れに関する施設

等である。

(8) 魚津漁業協同組合時代

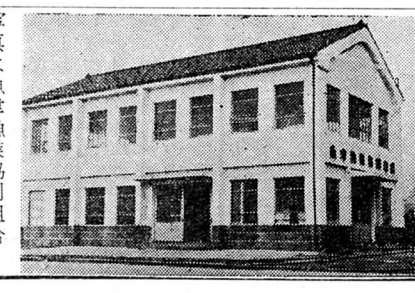
昭和二十四年五月漁業法の改正によつて組織されたもので漁業会と余り変つていない。そしてこの組織が現在のものである。

魚津の魚の販売は、魚市場と称して昔から有名であるが、現在協同組合が取扱つているものは、この土地で漁獲されたものは勿論、他の地方から販売を依頼されたものも相当多額にのぼり、ここ数年の統計は、地元四分の三、依託四分の一の割合をくずさないと言うことである。

市場は漁港中央の上屋で こゝに陸揚げされた魚の山は、これを取り囲んだ多数の魚商人によつて、またたく間に売捌かれて行く。

市場の係りの元気のよい売声は上屋の隅々までも広がり、これに応じて魚商人の買受ける声と入り乱れて全く戦さ場のようである。

昔の売声は「何貫」（一貫は五銭）と言つたが現在は何百円と称している。



写真は魚津漁業協同組合

六月の催しもの

―水族館―

市と観光協会共催で次のような行事が開催されますからお揃いでお出で下さい。

期日　六月四、五、六日
場所　水族館野外ステージ

催しもの、舞踊、民謡、歌謡コンクール、写真展示会　その他

（写真は市長夫人から紙帽子やお菓子等もらつて大はしやぎのよい子たち）

市政日誌

五月七日から
五月二十五日まで

五月七日（火）
市議会文教厚生委員会及び総務委員会開催
教育委員会開催
仝　九日（木）
市議会議員協議会開催
定例区画整理審議会開催
仝　十日（金）
布施北陸電気通信局建築部長来市
仝　十三日（月）
大阪県人会魚津会来市
仝　十五日（水）
市公民館長会議開催
仝　十六日（木）
急施臨時市議会開催
仝　十八日（土）
建設省施設課長来市
仝　十九日（日）
市議会再会
仝　二十一日（火）
村木小学校の件に関する協議会開催
仝　二十三日（木）
消防ポンプ入魂式
仝　二十四日（金）
北電及び魚津製作所敷地斡旋協議会開催
北陸三県収入役会議開催
仝　二十五日（土）
北陸三県収入役会議開催
建設委員会開催
天神山開発期成同盟会設立準備会開催

不幸な人にあたたかい手

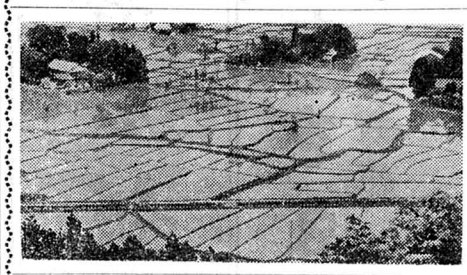
赤十字募金に協力を

目の前で苦しんでいる人を見たときは、誰れでも何んとかして上げたい気持になります。この気持ちをいつも心の中に持ち続けて、広く人のために尽そうとするのが、赤十字精神です。お互いにこうした心で助け合い、みんなしあせを守りながら、平和に生きて行くようにしたならば、世の中はどんなに明るく住みよいことでしょう。

わが国における赤十字事業は、明治十年西南の役中に博愛社として創設され、すでに八十年になり、世界七十五ヶ国と共に博愛、人道平和のために活躍しています。

昨年九月の魚津市大火の際にも、救護救恤義捐金品募集に赤十字の活動も目ざましいものがありました。

本年も八十週年を記念して赤十字思想を啓蒙し、明るい社会、平和な社会を打ち樹てるべく全国的に運動が行われることになり、富山県においても積極的に運動を推進することになりました。魚津市の農村人口は約一八、〇〇〇余人で労働力には相当余裕があるように見受けられますが、実際はそうでなく農業に従事する専業者は七、五〇〇人程しかいません。この労働力も毎年農業以外の労力に転向しつゝあり、農村労力が不足しております。このためか、又は時勢がそうさせるのか、最近農業の機械化が目立つて来ました。しかしこの新しい諸機具を最高能率に動かせるような土地条件が整っているかどうかを使用している人に聞きますと、異口同音にもう少し道が良ければとか、耕作地が纒まつておれば良いとか云つておられることから考えますと、土地条件が非常に悪いと云えます。そこで市内の耕地現況を調査して見ますと、次のようになつています。



写真左は未整理の耕地と下はきれいに耕地整理された田

農業の機械化と土地改良について

先づ農道の整備

市内の農道総延長は約一六〇粁で、この内約三〇%は改良済ですが、その内でも三輪自動車、荷車、リヤカー、耕耘機などが自由に出入りできる道は僅かで、そのほかは昔のまゝです。これでは増産上最も大切な要件である地力増強資源の自給肥料の搬入や収穫物の取入れ、その他において労力が浪費しておられることが実に大きいことは身をもつて体験されていると思います。

区画整理と交換分合

区画整理済の面積は約四〇町歩で、区画整理を必要とする面積の二二%です。交換分合に至つては、区画整理地区以外の地区には見ることが出来ないと云つてよい位です。

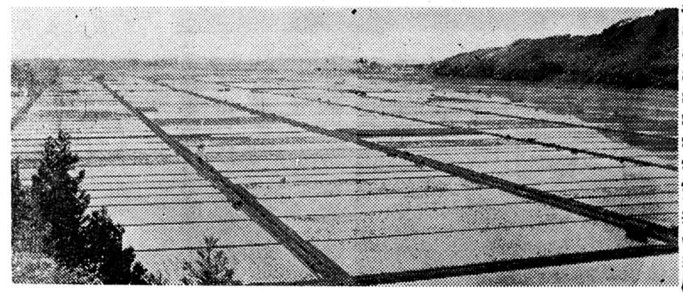
農道の整備によつてその労力の節約量を考えて見ますと、従来の耕法で反当五人更に新式の農機具を使用すれば五人、計一〇人減ずることとなり、一町歩の耕作者で、一〇〇人節約できることとなります。

このように農道、区画整理、交換分合による農業は良いとはわかりながらも嘆かわしい現況は、いろいろの事情が祟して実現しないのは遺憾なことです。

農家の土地改良は大企業における工場の整備と同じことで、古ぼけた不整備な工場で機械の能率があがらないと云うのと同様の姿であると考えられます。

昔は節約を第一に考えましたが、今は節約も大切だが先づ利益を重点としなければ、ますます貧困に追込まれる世の中になりました。

近代の農業は機械化によつて能率や収穫をあげることができます。まず機械をより効果的に動かすための耕地整理、農道の整備など土地改良は重要なことです。土地改良へ思い切つて踏みだされるよう特にお願いします。



腸チブス パラチブス 豫防接種

校下別に実施

恐しい伝染病が発生する季節となりましたので、予防接種を次のとおり行いますから該当者は洩れなく受けて下さい。

一、接種を受ける者

(イ)本年三月三十一日で満三才～満四才の幼児（昭和二十八年四月一日から昭和二十九年三月三十一日までに生れた幼児）

(ロ)満五才以上満六十才までの者

二、接種回数

(イ)の該当者は七日間々隔で三回

(ロ)の該当者は一回

三、料金 無料

四、その他

◉時間は各校下共**午后一時から午后四時まで**

◉各校下で実施場所が遠い方は近くの場所で受けて下さい（当日係員に申出ること）

◉個人あてに通知しませんから御了承下さい。

日本連盟から表彰

昨年の九月当市大火の際ボーイスカウト魚津第二隊（隊長東城豊二）はボーイスカウトとして適切な処置と消火活動、焼跡整理などに従事し、各方面から讃辞されていましたが、去る五月十二日、三島ボーイスカウト日本連盟長から公共奉仕綬が贈られ表彰されました。

予防接種の日時場所

校下別	実施場所	接種日 第一回	第二回	第三回	対象者
西部中学校	西部中学校	六月二十日	—	—	中学生
東部〃	東部〃	〃	—	—	〃
大町 校下	大町小学校	十二日	六月十九日	六月二六日	小学一般
村木 本江〃	大町 本江〃	〃	〃	〃	〃
住吉〃	住吉〃	十四日	二十一日	二十八日	〃
上中島〃	上中島〃	十日	十七日	二十四日	〃
松倉〃	松倉〃	十一日	十八日	二十五日	〃
坪野分校下	坪野 分校	十二日	十九日	二十六日	〃
古鹿熊〃	古鹿熊〃	十三日	二十日	二十七日	〃
上野方校下	上野方小学校	三日	十日	十七日	〃
片貝〃	片貝〃	〃	〃	〃	〃
山女分校下	山女 分校	〃	〃	〃	〃
加積 校下	加積小学校	十四日	二十一日	二十八日	小、中学生、一般
道下〃	道下〃	十二日	十九日	二十六日	〃
経田〃	経田〃	〃	〃	〃	〃
天神〃	天神〃	三日	十日	十七日	〃
西布施〃	西布施〃	〃	〃	〃	〃
白倉〃	白倉〃	七日	十四日	二十一日	小、中学生、一般
村木校三、四年	元下の方	四日	—	—	小学生一般

◎三回接種を受ける者は主に一般（特に三、四才の幼児）です

給与支払者の皆さんへ

源泉徴収税額の納期の特例

常時十人未満の雇用の者に給与を支払う場合の給与所得、または退職所得の源泉徴収所得税の納期については、相互の手数をはぶくため税務署長の承認を受けた場合には次の区分により三ヶ月分をまとめて納付できることになりました。

一月から三月まで支給分は　四月一〇日まで
四月～六月〃　七月一〇日まで
七月～九月〃　一〇月一〇日まで
一〇月～一二月〃　翌年一月一〇日まで

特例に該当するもので承認を受けようとする方は「源泉徴収税額の納期の特例に関する申請書」をなるべく早く税務署へ提出して下さい。（魚津税務署）

観光写真コンテスト

入選者

しんきろう祭りにちなんで行なわれた市内写真コンテストの入選者は次の通りです。

特選（市長賞）木下豊吉
準特選（商工会議所会頭賞）石川清澄
推選（観光協会長賞）石坂一巳、中田寛
準選（水族舘長賞）鎌田英稔　石倉清一
塚原卜伝サークル活動入門　宮崎雅弘
秀作（県カメラ商組合賞）能島孝志
秀作（市カメラ商組合賞）森田鶴秀
佳作木下端恵外十点
入選作品は水族舘二階に展示してあります。

新刊紹介

書名	編著者
さざなみ軍記	井伏鱒二
塚原卜伝	中山義秀
サークル活動入門	先崎金明
馬のあくび大番	梅崎春生
獅子文六	
愚連隊一日一言	大仏次郎
女であること	桑原武夫
包む	川端康成
お鮭髪	幸田文
わが青春の告白	山岡荘八
呪術	神近市子
J・A・Dニー	
織物の知識	鈴木作行
レコード音楽帖	神保環一郎
砂防工学新論	伏谷伊一
やさしい経済学	都留重人
賃金闘争の論理	日本労働組合
ラジオ・テレビ工作ハンドブック	奥沢清吉
やさしい塗装の仕方	田中隆之助
黒部渓谷	冠松次郎
初等電機器一般	大熊栄作
建築の透視図と模型	中村伸

農事相談

問　なぜ、水田の田干を奨励されるのかそのわけをおきゝしたい。

答　田干の目的は、土壌中に酸素を導入して根に呼吸をさせること、鉄分を与えること等がねらいです。もつと具体的に申しますと稲作生育中は、茎葉なみに根から呼吸作用をしていますから、吸つた酸素のエネルギーで肥料を吸い成長します。呼吸ができないと肥料を吸えず生育がとまる。水田は上層に水があるため、水の地下浸透や流動等で移動しない田では呼吸が困難になる。だから田干が必要です。また、ヒツコミ予防にもなります。（ヒツコミは稲の根の呼吸困難現象です）ですから田干で呼吸が順調になればヒツコミは直ります。

最もヒツコミを手伝うものに有機ガスがあり、水温地温が上昇するにつれて、土壌中の有機物が分解して、メタンガスが発生し、分解のために酸素が不足する。これは上に水があつて酸素が補給されず、ガスをおさえつているからそこでヒツコミを起す。

田干して水を排徐することでガスがぬけ、いれ替つて酸素が入り、ヒツコミが解消することになります。

次は稲の根に三価鉄を与えることです。

地下水は地下を流れていますが、酸素が少ないので稲の根に衣着することが出来ず、丁度暗渠排水工事で排水口附近に赤褐の鉄さび（三価鉄）が沈んで、排水口がわかるように地下水が空気（酸素）にふれた所で赤くなります。そこで一日一寸以上浸透し、よく水の流動する田は無理に田干を強いませんが、それ以外は活着直後なみに徐草の都度足跡が残る程度に田干をすれば根ぐされがなく、根ののびがよくなり、多収になります。砂地の干田地帯は早出来になるため、早植等した所は三番徐草頃は、とても多葉型になり、刈前になると穂が短少で数が少なく、刈りとりにしても鎌で切れず、根からこげてくる。これは秋落ちの代表型です。

田植後から七日毎に田干をして根腐れを防ぎ、根の伸長を図ることが肝要です。

なお六月の梅雨は断続型で、やゝ低目の気温とはいえ、時々暑い日もあつて六月としては比較的適当していています。

七月は稲作にとつて重要なツユ明けは、昨年より早く、中旬後半の内に夏型の天候に変る模様で、このため気温は平均してやゝ高く、雨は多い。八月末から天気は崩れ出し、九月の気温はやゝ低目の見込みで、秋の天候はやや心配される

サイクリングに参加しよう

ペタルを踏んでサイクリングで楽しもうと、このたび魚津サイクリングクラブが発足しました。市民の野外旅行活動として多数の参加を待つています。

行事計画

六月一日（一般）魚津―上市―大岩
七月一九日～二〇日（クラブ）魚津―黒部―宇奈月
七月二八日（一般）魚津―滑川―水橋―岩瀬
八月一八日（一般）魚津―黒部―宇奈月
九月一九日（一般）大岩滝
十月五日～六日（クラブ）魚津―富山―高岡―庄川―小牧
十一月二〇日（一般）神通峡
十一月三〇日（一般）魚津―黒部―入善―朝日―小川温泉
出発場所は何れも市役所前で、連絡所は村木行沢商会（電七六八）又は上村木泉弘方